

2017年・1月度の活動報告

1 月	4 日 (水)	宇都宮市・小山市賀詞交歓会
	5 日 (木)	栃木県県民生活部長・農政部長 訪問
	5 日 (木)	連合栃木新春のつどい
	6 日 (金)	保健福祉部長 訪問
	10 日 (火)	日生協政策討論会 NPO とちぎ消費者リンク事務局会議
	16 日 (月)	第5回理事・幹部職員定期学習会
	17 日 (火)	栃木県生活協同組合連合会賀詞交歓会 常務理事会
	18 日 (水)	とちぎ消費者カレッジ(作新学院大学女子短期大学部)
	20 日 (金)	栃木エコクラブ壁新聞審査会 とちぎ子育てネットワーク
	23 日 (月)	第2回福祉部会
	24 日 (火)	中央地連第3回運営委員会 県連活動推進会議
	25 日 (水)	NPO とちぎ消費者リンク事例検討会議
	26 日 (木)	学習会(仮)有機農業と生物多様性 食の安全ネットワーク世話人会
	28 日 (土)	いわき市四倉仮設住宅でのお茶会
	30 日 (月)	第6回理事・幹部職員定期学習会 とちぎ子育てネットワーク…「栃木市女性議員の会」訪問
31 日 (火)	栃木県食の安全安心推進会議 とちぎ消費者ネットワーク幹事会	

【1月度の振り返り】

◇機関運営

17日 2017年賀詞交歓会
17日 第4回常務理事会

<<暮らし部会の活動>

26日 有機農法、生物多様性 学習会

◇福祉部会

26日 第2回福祉部会

◇行政関係・審議会、懇談会

31日 栃木県食の安全安心推進会議

◇行政関係・その他

4日 宇都宮市・小山市賀詞交歓会
5日 栃木県県民生活部長・農政部長 訪問
6日 保健福祉部長 訪問

◇ネットワーク活動

18日 とちぎ消費者カレッジ(作新学院大学女子短大)
26日 食の安全ネットワーク世話人会
31日 とちぎ消費者ネットワーク幹事会

◇被災地支援、防災

29日 いわき市四倉仮設住宅でのお茶会

◇県連学習会

16日 第5回理事・幹部職員定期学習会
30日 第6回理事・幹部職員定期学習会

◇その他

24日 中央地連第3回運営委員会
県連活動推進会議
30日 とちぎ子育てネットワーク
…「栃木市女性議員の会」懇談

<NPO とちぎ消費者リンクの活動>

10日 事務局会議
25日 事例検討会議

以上

県連活動

1. 機関運営

- 1月17日 第4回常務理事会を開催しました。

議案は、報告承認事項として、12月度活動報告及び決算報告承認の件、審議決定事項として、第48回通常総会開催日程、総会代議員定数決定、次月度以降の取り組み、第4回定例理事会の附議議案、1号議案～5号議案、報告事項として、協同組合のユネスコ無形文化遺産登録について上記報告事項を専務理事が報告し、確認された。

- 1月17日 2017年賀詞交歓会を開催しました。参加者は66名でした。

新年のご挨拶と、生協への理解を深めていただくこと、相互の連携強化を図ることを目的に開催しました。県知事の福田富一様、衆議院議員の船田元様、福田昭夫様、参議院議員の高橋克法様、渡辺美知太郎様、県議会議員の若林和雄様、佐藤栄様、山口恒夫様、並びに、議員秘書の皆様や、県、市、行政、学識者、協同組合、NPO法人等から大勢の皆様にお集まりいただき、和やかに交流が行われました。



<くらし部会の活動>

- 1月26日 くらし部会主催で、有機農法、生物多様性について、学習会を開催しました。

演題は「農薬そして遺伝子・放射能汚染から子供たちを守る有機農業者の取り組み」

上三川町で長年有機農業を行われている、NPO法人民間稲作研究所理事長 稲葉 光國 氏に講師をお願いしました。ネオニコチノイドをはじめとする農薬が、環境や生き物にもたらす影響の大きさや、遺伝子組み換え食品のこと、また、栽培のご苦労についてなど、実体験に基づく貴重なお話を伺いました。有機農業の持つ様々な価値を、もっと地域に広めていく必要性を感じる学習会となりました。



2. 県連学習会

- 第5回、第6回 理事・幹部職員定期学習会を開催しました。

第5回 1月16日 (月)	JA改革と地域農業の課題 宇都宮大学農学部 農業経済学科 教授 秋山満氏 JA改革の背景や、流通の問題、TPP法案の可決が今後に与える影響など、多岐に渡る問題点を、様々な情報をもとに分かりやすくご教授いただきました。参加者は、JA改革という名のもとに進められている政策は、対岸の火事ではないという危機感と、協同組合間連帯の必要性を共有することができました。
---------------------	--

アンケート

JAが生き残りを図るために、国の要求をそのまま呑むような動きになっているのが残念。食の担い手としてプライドを持って、経済合理性とは異なる価値観を軸に対抗していくことが重要だと思う。それはそのまま生協にも言えること。

第6回 1月30日 (月)	日本人が知らない漁業の大問題 ～水産物を巡る「食」の現代的課題～ <u>鹿児島大学水産学部 教授 佐野 雅昭 氏</u> 現在日本で起きている漁業の問題点と政策の方向性についてや、真の意味での食育についてなど、身近な情報を例に分かりやすくご講義いただきました。魚食文化を次世代に引き継いでいけるかどうかの瀬戸際に立たされている現状を知り、協同組合として、また個人としてできることがもっとあるのではないかと、自ら関わることの必要性に気付かされた学習会でした。
---------------------	---

漁業も農業も国の政策が大きく影響し、メディアもその流れに沿って報道をくり返し、私たちが望むことと異なった方向へと向かわせられているのだと改めて感じました。それに気づくためには、様々な問題に関心を持ち、知り、自分の頭で考えられることが必要なのだと思いました。

3. 行政関係

<行政…懇談会、懇談会>

- 1月31日、栃木県食の安全安心推進会議に会長理事が出席しました。

<行政…その他>

- 1月4日 宇都宮市・小山市賀詞交歓会に会長理事、専務理事が出席しました。
- 1月5日 栃木県県民生活部・農政部 訪問、6日 保健福祉部 訪問

県連の役職員で訪問し、新年のご挨拶を交わしました。また、会員生協の活動報告と今年の活動予定について交流しました。

4. その他

- 1月24日(火) 中央地連第3回運営委員会、県連活動推進会議に参加しました。
- 1月30日(月) とちぎ子育てネットワークに参加しました。

10月に開催されたとちぎ協働まつりにて、子育て層を対象にとったアンケート「こんな施設、あったらいいな」の結果を集計し、栃木市女性議員の会の方々にご報告をしました。

<福祉部会>

- 1月23日(月) 第2回福祉部会を開催しました。

介護や医療、看護など、現行の仕組みだけで、住み慣れた家で最後まで暮らしていくのは難しい現状があります。そこで、生協として地域を支えられるよう、どんなことが地域で必要とされているのか、住民のニーズを探るアンケートをとることになりました。会員生協ごとに地域を決め、顕在化しているニーズはもとより、潜在化しているニーズに気づけるよう取り組みます。

<NPO とちぎ消費者リンクの活動>

- 1月10日(火)に事務局会議を、25日(水)に事例検討会議を開催しました。
- 2016年度(第38回)ユニセフ ハンド・イン・ハンド募金報告

生協名	金額(円)	参加人数	取り組み方法(募金箱設置)
ブリヂストン那須グループ生協	4,035	約100名	12/1～12/22 会社施設
栃木県職員生協	15,566	—	11～12月本庁売店及び地方売店(計12カ所)
よつ葉生協	5,903	約3000名	11/19のよつば生協まつりにて、子ども向け工作コーナーに募金箱を設置
栃木県生協連	13,261	—	事務所内

ネットワーク活動

1. とちぎ食の安全ネットワーク

- 1月26日 食の安全ネットワーク世話人会を開催しました。

世話人の宇都宮大学名誉教授 宇田靖氏を講師に依頼し、最近の食中毒の主役となっている「カンピロバクターとノロウイルス」について解説いただきました。また、3月9日（木）第3回全体会計画として「放射線照射食品の現状について」をテーマに、宇田先生よりご講演いただくことを確認しました。次に、栃木県生活衛生課から「平成28年度県政世論調査の概要と結果」についてご報告いただきました。

2. とちぎ消費者ネットワーク

- 1月18日 とちぎ消費者カレッジ(作新学院大学女子短大)

2016年度最終となる消費者カレッジを開催しました。今年度は8校10会場で開催し、参加した学生は1101名になりました。また、2月2日には、農業大学校でカレッジの様子が、とちぎテレビの夕方のニュース内で放映されました。今後、全会場の振り返りを行い、県に報告を行います。

- 1月31日 消費者ネットワーク幹事会を開催しました。

幹事の小倉弁護士に講師をお願いし、「成年後見制度を活用して消費者被害を防ごう」～成年後見人制度にイロハ～と題して学習会を行いました。

被災者支援、防災の取り組み

1. 被災者支援お茶会の取り組み

- 1月28日(土)、いわき市四倉仮設住宅でのお茶会を開催しました。参加者8名、スタッフ12名でした。

お茶会当初から参加し、今はご自宅に戻られている方が久しぶりに参加されました。「始めの頃は、皆で毎日泣いてばかりだったけれど、このお茶会があって助けられた」とおっしゃってくださいました。また「皆の顔を思い出しながら作ったんだよ」と手渡された袋の中には、布で作られた小さな猿と、顔にするたくさんの風船かずらの種、南天の枝の上に猿を9匹載せて作ったお飾り「苦難が去る」が入っていました。次回3月4日が最終回となります。



2017年・2月度の活動予定

2 月	3	日	全漁連成年女性交流大会審査会
	6	日	食品安全講演会 / MCA 防災無線訓練 NPO とちぎ消費者リンク事務局会議
	9	日	平成28年度「地方消費者グループフォーラム(長野市)」
	10	日	防災シンポジウム
	13	日	くらし部会
	17	日	下野ふるさと大賞審査会
	20	日	宇都宮市食品安全懇話会
	14	日	理事会 / うつのみや食育フェア実行委員会 / 四倉お茶会打ち合わせ NPO とちぎ消費者リンク事例検討委員会
	23	日	食と農を考えるフォーラム